

決算特別委員会 審査概要

平成21年度の狛江市一般会計・特別会計（7会計）及び東京都市収益事業組合歳入歳出決算の認定の9件が9月28日に市長から提案され、議会は8人の委員で構成する決算特別委員会（委員長・谷田部和夫）に付託しました。委員会は、議会閉会中の10月13・14・15日の3日間審査を行い、「平成21年度狛江市一般会計決算の認定について」は不認定、「平成21年度狛江市国民健康保険特別会計決算の認定について」など7件の特別会計及び「東京都市収益事業組合歳入歳出決算の認定について」は、いずれも認定しました。

一般会計決算の主な質疑は以下のとおりです。

決算特別委員会委員

- （8人）
- 委員長 谷田部 和夫
 - 副委員長 西村 あつ子
 - 委員 吉野 芳子
 - 委員 河西 かず
 - 委員 須田 繁美
 - 委員 石川 和広
 - 委員 亀井 和美
 - 委員 田中 智子

一般会計の審査から

【総括質疑】

- ・ 狛江市アクションプランについての自己評価と総括は。
- ・ 26市の財政力比較の内容と分析は。
- ・ 市内共通商品券の発行について。
- ・ 三中移転後について。
- ・ 中学校給食についての感想と問題意識は。
- ・ アクションプランの到達点と評価は。
- ・ 市長選挙公約の6つのビジョンと4つのゼロのこれまでの

- ・ 進捗状況について。
- ・ 財政調整基金と減債基金の今年度末の見込み額は幾らか。
- ・ 今後の行財政改革への取り組みについて。
- ・ 定員適正化について、どのような考えで進めていくのか。
- ・ アクションプランはだれのための計画か。
- ・ 狛江市行財政基盤改革レポート、行財政基盤確立のための緊急行動計画、狛江市アクションプランの3つの関係の説明を。
- ・ 実施計画の取り組みについて、狛江のあすを担う人材の育成、目標管理制度と勤務評定の導入の実施時期。
- ・ 第3次行財政改革推進計画編の速報値の誤りの原因は何か。
- ・ 公債費比率、経常収支比率、将来負担比率は前年度と比較してどうなのか。また、21年度はどの位置にあるのか。
- ・ 財政調整基金の取り崩しの主な使途は何か。
- ・ 教育委員会は三中移転ありきで検討しているのか。
- ・ 公設民営化の検討は。



- ・ 補助金の見直しとその公表は。
- ・ 特別職等の報酬の減額を取りやめた理由は。
- ・ フラット・アンド・フレキシブルの現状と自己評価と今後

- ・ の進め方について。
- ・ コミュニティ活性化補助金によるコミュニティの醸成と成果の指標について。
- ・ 基本構想・基本計画の市民参加のあり方についてと市民参加の課題について。
- ・ 三中移転への市民参加はどのように行うのか。
- ・ 配置基準の見直しで1園を民営化することは可能か。
- ・ 市のホームページと市が発行している刊行物について。
- ・ 「子育て一番のまち」を目指しての取り組みの検証と達成した事業と効果について。
- ・ 市長公約の待機児ゼロに対する取り組みとその経過。
- ・ 病後児保育の検討内容は。
- ・ 東京航空計器跡地の土壌汚染と環境汚染について。

【歳入】

- ・ 不納欠損額と理由別の件数と金額の内訳は。
- ・ 市税の徴収率の現状と今後の見直しについて。
- ・ 保育園と児童保育所の未収額と不納欠損、その回収について。
- ・ 衛生手数料の不納欠損と収入未済額の処理について。
- ・ 医師会、歯科医師会、薬剤師会の事務所の使用料の徴収について。
- ・ 東和泉三丁目の土地売り払いの価格の算出について。
- ・ 臨時財政対策債について。

【歳出】

- ・ 振替について。
- ・ （衛生費）
 - ・ 食育推進計画について。
 - ・ 定期予防接種の課題と教訓。
 - ・ 「こんには赤ちゃん」訪問事業の平成21年度の訪問率は。改正された1歳6カ月児の健診の経緯について。
- ・ （農業費）
 - ・ 農業委員会と農業体験事業について。
 - ・ 市民農園について。
- ・ （商工費）
 - ・ 雇用対策事業について。
 - ・ 緊急経済対策について。
 - ・ 地域活性化事業の商品券について。
- ・ （土木費）
 - ・ 都市計画道路3・4・23号線の整備事業について。
 - ・ 生活道路の整備について。

- ・ 福祉バスからの移行の検証はされたか。
- ・ 市道8号線整備事業について。
- ・ （消防費）
 - ・ 住宅用火災警報機取り付け事業の不用額の原因は。
- ・ （教育費）
 - ・ 小・中学校の児童・生徒の虐待の把握はしているのか。
 - ・ 特別支援教育支援員の人数と支援内容は。
 - ・ 不登校対策支援について。
 - ・ 消防設備等保守点検委託について。
 - ・ 生ごみ処理機で処理できないごみの処理は。
 - ・ 学校管理用備品整備について。
 - ・ 異物混入、喫食率の低下の原因の分析は。
 - ・ 給食センターの市民参加は不可欠では。

平成21年度 会計別決算状況

(単位：千円)

区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
一般会計	24,085,929	23,405,863	680,066
国民健康保険特別会計	7,136,848	7,224,207	△ 87,359
老人保健医療特別会計	258,970	258,819	151
後期高齢者医療特別会計	1,322,301	1,316,699	5,602
介護保険特別会計	3,929,266	3,776,612	152,654
公共下水道特別会計	1,781,611	1,676,541	105,070
駐車場事業特別会計	63,514	63,514	0
受託水道事業特別会計	91,954	91,954	0
合計	38,670,393	37,814,209	856,184